

# 鎌倉の映画人 監督小津安二郎と俳優笠智衆

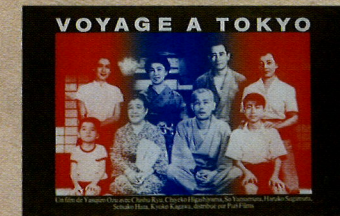
日本の映画 日本の心



【秋刀魚の味】(1962)

東京深川に生まれ、青春時代を三重県松阪で過ごした小津安二郎は、松竹キネマ蒲田撮影所に入社し、映画界への第一歩を踏み出しました。その後の小津作品の数々は、日本映画の至宝として、私達を魅了し続け、世界でもその評価は増すばかりです。そして、その小津作品に欠かせない俳優が、笠智衆です。熊本の浄土真宗の寺に生まれ、大学進学で上京した笠智衆は、蒲田撮影所の俳優研究所から撮影所へ入社し、小津作品では第二作となる『若人の夢』(1928年)以来、ほぼすべての作品に出演しました。笠智衆は“日本の父親”として多くの人々に愛され、小津映画を象徴する存在となりました。

本企画展では、ともに鎌倉を愛し、鎌倉に暮らしたゆかりの映画人である監督・小津安二郎と俳優・笠智衆の映画世界を、愛用の品々や映画資料の展示、そして、代表作の映画上映でご覧いただけます。“日本の心”を永遠に伝え続ける珠玉の映画の数々をぜひお楽しみ下さい。



【東京物語】(1953)フランス版ポスター



笠智衆氏愛用の硯箱  
玉名市草枕交流館所蔵



小津安二郎  
1903.12.12~  
1963.12.12



笠智衆  
1904.5.13~  
1993.3.16

特別展観覧料金 ( )内は団体料金  
一般300円(210円) 小・中学生150円(105円)

協力：松竹株式会社、玉名市草枕交流館、東京国立近代美術館フィルムセンター  
オフィス 小津、笠智衆氏、岩切卓士氏、築山秀夫氏、小笠原正勝氏

\*期間中に一部展示替えがございます。

## 映画鑑賞料金

一般 1,000円 小・中学生 500円

※映画鑑賞券のご提示で企画展もご覧いただけます。 ※販売枚数に達した場合、当日券の販売はございません。

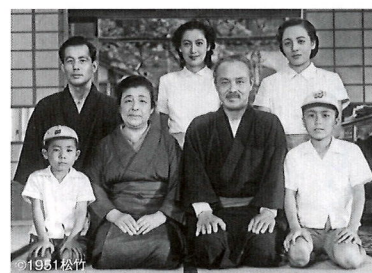
チケット発売日(各月の発売日を色で表しています)

9月の上映作品……9月1日(水) 11月の上映作品……10月17日(土)  
10月の上映作品……9月19日(日) 12月の上映作品……11月21日(日)

チケットのお取扱い店/記念館窓口・たらば書房・島森書店(鎌倉店)・上州屋(大船駅前)

9月21日(水) 10:30~14:00 9月22日(木) 14:00~ 9月23日(金) 14:00~

## 麦秋



1951年/松竹/白黒/35mm/124分  
監督：小津安二郎  
出演：原節子、淡島千景、笠智衆、佐野周二、三宅邦子、杉村春子

『晩春』『東京物語』と並んで小津の代表作と称される一作。鎌倉を舞台に、その移ろいゆく家族の姿を描く。笠は、原節子演じるいつまでも嫁に行かない妹を察する堅物の兄に扮した。キネマ旬報ベストテン第1位。

9月25日(日) 10:30~14:00 9月26日(月) 14:00~ 9月27日(火) 14:00~

## 長屋紳士録



1947年/松竹/白黒/35mm/72分  
監督：小津安二郎  
出演：飯田蝶子、青木放屁、笠智衆、河村黎吉、吉川満子、坂本武

前作『父ありき』から5年を経た、小津の戦後第一回作品。終戦後間もない東京・下町を舞台に、長屋の住人たちと拾われてきた迷い子との交流を描く。劇中で笠が披露する「のそきからくりの唄」も一興。

表紙：『東京物語』(1953)©松竹

10月6日(火) 10:30~14:00 10月7日(水) 14:00~ 10月8日(木) 14:00~

## 一人息子



1936年/松竹/白黒/35mm/83分  
監督：小津安二郎  
出演：飯田蝶子、日守新一、坪内美子、笠智衆、葉山正雄

小津の初トーキー作品。芥川龍之介の『侏儒の言葉』の一節で始まり、親子のすれ違う想いと厳しい現実が静かに紡がれる。笠は志高く地方から上京したものの、夢破れて現在はとんかつ屋を営む元教師役で、彼の出世作となった。

10月9日(金) 10:30~13:30 (国) 10月10日(土) 14:00~(国) 10月11日(日) 14:00~(国)

## 父ありき



(コス版)東京国立近代美術館フィルムセンター所蔵  
1942年/松竹/白黒/35mm/72分(コス版)・87分(国内版)  
監督：小津安二郎  
出演：笠智衆、佐野周二、水戸光子、坂本武

小津作品で笠が初めて主役を演じた作品。ロシアのゴスフィルムフォンドで発見された(コス版)は、戦時中に公開されたものとされ、音声の状態も良好。一方の(国内版)は、占領下の検閲を経て再公開された再編集版といわれている。小津と笠の代表作を戦時中/占領下という異なる版で比べてみては。

10月20日(火) 10:30~13:30 10月21日(水) 14:00~ 10月22日(木) 14:00~

## 生きてはみたけれど 小津安二郎伝

※20日13:30~ トーク付き特別上映



1983年/松竹/カラー/35mm/123分  
監督：井上和男  
出演：岸恵子、司葉子、岡田茉莉子、有馬稲子、杉村春子、淡島千景、笠智衆、木下恵介、新藤兼人、川喜多かしこ

小津の没後20年に、ゆかりの人々へのインタビューと名場面の数々で構成された貴重な記録映画。冒頭、笠は小津への敬意を込めて語る。北鎌倉の円覚寺や後年、脚本執筆の場とした蓼科など、ゆかりの地も紹介される。

10月23日(金) 14:00~ 10月24日(土) 14:00~ 10月25日(日) 14:00~

## 大人の見る繪本 生れてはみたけれど

※23日14:00~ 活弁付き特別上映



1932年/松竹/白黒・サイレント/35mm/91分  
監督：小津安二郎  
出演：斎藤達雄、吉川満子、坂本武、菅原秀雄、突貫小僧、笠智衆

子どもの視点からサラリーマン社会の悲哀を切り取った、サイレント期の小津を代表する一作。原作と潤色にそれぞれクレジットされている「ゼームス・横」と「燻屋鯨兵衛」の名前はいずれも小津自身。笠は、映写機を操る社員役で出演。

11月3日(火) 10:30~14:00 11月4日(水) 14:00~ 11月5日(木) 14:00~

## 花咲く港



1943年/松竹/白黒/35mm/82分  
監督：木下恵介  
出演：小沢栄太郎、上原謙、水戸光子、笠智衆、東野英治郎、東山千栄子

木下監督の才能が高く評価されたデビュー作。南九州のとある小島に造船所を建造しようとした男の遭厄に扮した二人のベテラン船師が、村人たちの善意によって、次第に良心に目覚めていく。地元の馬車会社の専務・野羽玉を演じた。

11月6日(金) 14:00~ 11月7日(土) 14:00~ 11月8日(日) 14:00~

## 月は上りぬ



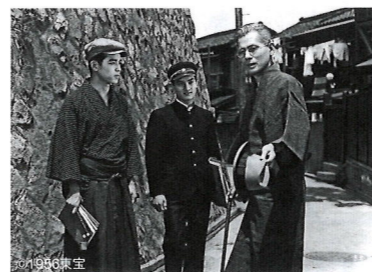
東京国立近代美術館フィルムセンター所蔵

1955年/日活/白黒/35mm/102分  
監督：田中絹代  
脚本：斎藤良輔、小津安二郎  
出演：笠智衆、山根寿子、杉葉子、北原三枝

日本映画監督協会の企画として、小津自ら、映画化に尽力した本作は、田中絹代の第二回監督作となった。晩秋の古都奈良を舞台に、笠演じる父親と暮らす三姉妹の女心を繊細に描いた芸文大作。

11月17日(火) 10:30~14:00 11月18日(水) 14:00~ 11月19日(木) 14:00~

## 嵐



1956年/東宝/白黒/35mm/108分  
監督：稲垣浩  
出演：笠智衆、田中絹代、雪村いづみ、山本廉、久保明、加東大介

自然主義文学を代表する作家・島崎藤村の同名小説の映画化。笠は仏文大辞典の仕事ライフワークに、男手ひとつで子供たちを育てる父親を演じた。女中役の田中絹代や、娘役の雪村いづみとの共演も見所のひとつ。

11月20日(金) 10:30~13:30 11月21日(土) 14:00~ 11月22日(日) 14:00~

## お茶漬の味

※20日13:30~ トーク付き特別上映



1952年/松竹/白黒/35mm/115分  
監督：小津安二郎  
出演：佐分利信、木暮実千代、淡島千景、津島恵子、鶴田浩二、笠智衆

戦時中にシナリオを書き上げたものの、事前検閲を通らずお蔵入りになっていたのを、戦後になって設定を変えて書き直した作品。笠は佐分利信の軍隊時代の戦友で、パチンコ屋の主人に扮している。

12月1日(火) 10:30~14:00 12月2日(水) 14:00~ 12月3日(木) 14:00~

## 家族



1970年/松竹/カラー/35mm/107分  
監督：山田洋次  
出演：倍賞千恵子、井川比佐志、笠智衆、前田吟、木下剛志

長崎の小島から北海道の開拓村へ移住する一家を、ほぼオールロケで日本の風景と共に描く。笠は寡黙な老父を演じ、毎日映画コンクール男優助演賞を受賞した。山田洋次監督作品では『男はつらいよ』シリーズの御前様役も印象深い。

12月4日(金) 14:00~ 12月5日(土) 14:00~ 12月6日(日) 14:00~

## 小津と語る Talking With OZU



1993年/松竹/カラー/35mm/40分  
監督：田中康廣  
出演：ウィム・ヴェンダース、侯孝賢、アキ・カウリスマキ、ポール・シュレイター

小津の生誕90年を記念して製作されたドキュメンタリー。世界で活躍する映画作家たちが、小津作品との出会いや想いを語り、小津映画の普遍性が実感できる一本。ヴェンダースは『東京恋』、侯孝賢は『珈琲時光』でもオマージュを捧げている。

12月8日(火) 10:30~14:00 12月9日(水) 14:00~ 12月10日(木) 14:00~

## 秋刀魚の味



1962年/松竹/カラー/35mm/113分  
監督：小津安二郎  
出演：笠智衆、岩下志麻、佐田啓二、三上真一郎、岡田茉莉子、加東大介

『晩春』以来繰り返し描かれてきた「娘の結婚」が貫かれた小津の遺作。結婚式の晩、笠演じる父親の姿を捉えたラストシーンの余韻がいつまでも残る。軍艦マーチに乗せた楽しい敬礼場面も有名。

12月11日(金) 10:30~14:00 12月12日(土) 14:00~ 12月13日(日) 14:00~

## 東京物語

※13日14:00~ 英語字幕付き上映



1953年/松竹/白黒/35mm/135分  
監督：小津安二郎  
出演：笠智衆、東山千栄子、原節子、香川京子、山村聰、杉村春子

世界に知られたる映画史上の傑作。広島・尾道から上京した老夫婦と一家をもつその子供たち。小津の家族が紡ぐ物語は、国や時代を越えて観る者を惹きつけてやまない。当時、49歳であった笠が演じた老け役も見事である。

画・音の良好でないものがあります。場合によって上映素材・作品の変更がある場合がございます。